

授業科目名・形態	ソーシャルワーク実習指導Ⅱ	演習	必修・選択の別	選択
担当者氏名	白男川尚・石岡和志・林宏二・脇山園恵	開講期	3年後期	単位数 1

### 【授業の主題】

ソーシャルワーク実習指導Ⅰに続き、相談援助実習に係る知識と技術について具体的かつ実際に理解し実践的な技術等を体得する。社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得し、具体的な体験や援助活動を、専門的援助技術として概念化し理論化し体系立てていくことができる能力を目指していく。

### 【到達目標】

- 1) 実習先で必要とされる相談援助に係る知識と技術について理解する。
- 2) 実習記録や実習体験を踏まえた課題の整理と実習報告書の作成演習を行う。

### 【授業計画・内容】

- 第1回 実習記録ノートの理解①・実習記録ノートの意義、書き方、取扱い等に関する理解
- 第2回 実習記録ノートの理解②・実習記録ノートの書き方演習
- 第3回 実習先で必要とされる相談援助に係る知識と技術①・用いているツールの理解
- 第4回 実習先で必要とされる相談援助に係る知識と技術②・相談援助の実際、社会福祉士の業務の理解
- 第5回 実習先で必要とされる相談援助に係る知識と技術③・分野別グループ発表
- 第6回 実習の評価の理解 ・評価の意味、評価表の書き方や活用方法の理解
- 第7回 倫理・守秘義務等の理解・プライバシー保護と守秘義務、倫理綱領・義務規程・個人情報保護法
- 第8回 巡回指導の理解 ・巡回指導の目的と内容、スーパービジョン(バイジー)の理解
- 第9回 実習の確認1 ・(個人ワーク)実習での課題を明確化、目標・計画の確認
- 第10回 実習の振り返り2 ・(個人ワーク)、今後の学習課題の確認
- 第11回 事前訪問の理解① ・事前訪問の実施方法(事前訪問の目的、方法、内容等)
- 第12回 事前訪問の理解② ・事前訪問の内容確認  
(計画書等の修正、事前課題や健康診断書等の提出物、社会的マナーの確認)
- 第13回 事前訪問の理解③ ・事前訪問報告書の提出について(結果・成果の確認)  
(事前訪問)
- 第14回 相談援助実習に向けて最終確認  
・実習中の注意事項、事故・緊急時の対応、実習評価、実習生の義務と権利など
- 第15回 実習の中間総括 ・前期まとめ

【授業実施方法】 講義および演習

【授業準備】 相談援助実習の意義と実習先や利用者の状況を理解し、授業に臨むこと。

【主な関連する科目】 ソーシャルワーク実習

【教科書等】 川村隆彦「事例で深めるソーシャルワーク実習」中央法規出版

【参考文献】 必要に応じて紹介する。

【成績評価方法】 出席状況、実習計画書、記録内容、実習報告会及び報告書の内容、提出物を100%総合的に評価する。

### 【学生へのメッセージ】

これまでの学習・生活経験を活かし、ソーシャルワーク実習を効果的に進められるよう、主体的かつ総合的に取り組んでください。実習の前段階です。自己管理をしっかりと行い、遅刻や欠席をしないよう十分に注意してください。